

一般演題 (口演)

035-188 エイズ診療拠点病院全国調査から見た外国人の受療動向と診療体制に関する検討

沢田貴志^{1,2)}、山本裕子²⁾、仲尾唯治³⁾

- 1) 港町診療所
- 2) シェア=国際保健協力市民の会
- 3) 山梨学院大学経営情報学部

035-189 企業における管理職のHIV/エイズに関する理解の現状について

安井典子、細井舞子、松本珠実、奥町彰礼、廣川秀徹、半羽宏之

大阪市保健所感染症対策課

035-190 地方において、陽性者支援NPO運営に起きている2つの大きな問題について

矢崎三大

特定非営利活動法人Rinかごしま

035-191 大学生を対象としたHIV/エイズに関する知識調査

細井舞子、安井典子、松本珠実、奥町彰礼、廣川秀徹、半羽宏之

大阪市保健所感染症対策課

036-194 HIV患者の梅毒治療におけるアモキシシリンの治療効果

谷崎隆太郎¹⁾、青木孝弘²⁾、西島 健²⁾、古川恵太郎¹⁾、柴田 怜²⁾、柳川泰昭²⁾、小林泰一郎²⁾、水島大輔²⁾、渡辺恒二²⁾、木内 英²⁾、本田元人²⁾、田沼順子²⁾、塚田訓久²⁾、瀧永博之²⁾、照屋勝治²⁾、菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター 総合感染症コース/感染症内科
- 2) 国立国際医療研究センター エイズ治療研究開発センター

036-195 当院のHIV陽性者におけるHBV共感染の現状

渡辺崇夫¹⁾、高田清式²⁾、徳本良雄¹⁾、末盛浩一郎³⁾、村上雄一³⁾、日浅陽一¹⁾

- 1) 愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学
- 2) 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター
- 3) 愛媛大学大学院 血液・免疫・感染症内科学

036-196 HIV感染患者における赤痢アメーバ潜伏感染についての検討

渡辺恒二¹⁾、永田尚義²⁾、柳川泰昭¹⁾、小林泰一郎¹⁾、水島大輔¹⁾、西島 健¹⁾、青木孝弘¹⁾、木内 英¹⁾、本田元人¹⁾、田沼順子¹⁾、塚田訓久¹⁾、瀧永博之¹⁾、照屋勝治¹⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター エイズ治療研究開発センター
- 2) 国立国際医療研究センター消化器内科

036-197 HIV合併アメーバ性肝膿瘍の発症リスクとしてのHLA対立遺伝子の解析

小林泰一郎、渡辺恒二、古川恵太郎、柴田 怜、柳川泰昭、谷崎隆太郎、水島大輔、西島 健、青木孝弘、木内 英、本田元人、田沼順子、照屋勝治、塚田訓久、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院
エイズ治療・研究開発センター

■日時：12月5日(金) 9:00～10:00

■会場：第2会場(大阪国際会議場
10F 1001)

036 臨床：STI・STD

座長 清水恒広

(京都市立病院 感染症科)

澤田暁宏

(兵庫医科大学 血液内科)

036-192 当院におけるHIV感染者に合併した神経梅毒の臨床的診断に関する検討

佐々木秀悟¹⁾、関谷紀貴²⁾、柳澤如樹¹⁾、菅沼明彦¹⁾、味澤 篤³⁾、今村顕史¹⁾

- 1) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
- 2) がん・感染症センター都立駒込病院臨床検査科
- 3) 東京都保健医療公社豊島病院

036-193 当院HIV/AIDS患者における梅毒感染の動向と抗菌化学療法の実際

清水恒広、藤倉裕之、土戸康弘、朽谷健太郎

京都市立病院感染症科

一般演題 (口演)

■日時：12月5日(金) 10:10～11:10

■会場：第2会場(大阪国際会議場
10F 1001)

O37 臨床：HAND1

座長 菊池 嘉

(国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター)

辻麻理子

(独立行政法人国立病院機構 九州医療センター)

O37-198 HIV感染症患者の認知機能低下と鑑別診断

辻麻理子¹⁾、阪木淳子^{1,2)}、郭 悠¹⁾、
曾我真千恵³⁾、城崎真弓¹⁾、長與由紀子¹⁾、
高濱宗一郎¹⁾、南 留美¹⁾、山本政弘¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
AIDS/HIV総合治療センター

2) (公財) エイズ予防財団リサーチレジデント

3) 福岡県保健医療介護部

O37-199 HIV感染症患者の認知機能の低下と鑑別診断—抑うつ傾向との関連および臨床経過—

辻麻理子¹⁾、阪木淳子^{1,2)}、郭 悠¹⁾、
曾我真千恵³⁾、城崎真弓¹⁾、長與由紀子¹⁾、
高濱宗一郎¹⁾、南 留美¹⁾、山本政弘¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
AIDS/HIV総合治療センター

2) (公財) エイズ予防財団リサーチレジデント

3) 福岡県保健医療介護部

O37-200 HIV感染症患者の認知機能低下と鑑別診断—物質使用との関連と臨床経過—

阪木淳子^{1,2)}、辻麻理子¹⁾、郭 悠¹⁾、
曾我真千恵³⁾、城崎真弓¹⁾、長與由紀子¹⁾、
高濱宗一郎¹⁾、南 留美¹⁾、山本政弘¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
AIDS/HIV総合治療センター

2) (公財) エイズ予防財団リサーチレジデント

3) 福岡県保健医療介護部

O37-201 HIVに関連した神経認知障害 (HAND) のcART導入後の認知機能の変化

翁長 薫¹⁾、健山正男¹⁾、富永大介²⁾、
仲村秀太¹⁾、新江裕貴¹⁾、前城達次¹⁾、
宮城京子³⁾、前田サオリ³⁾、比嘉 太¹⁾、
藤田次郎¹⁾

1) 琉球大学医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座

2) 琉球大学教育学部

3) 琉球大学医学部附属病院看護部

O37-202 HAND/ ANI/ MNDの効果的なスクリーニング法確立の試み

緒方 釈¹⁾、江崎百美子¹⁾、渋谷安紀子¹⁾、
高木雅敏¹⁾、宮川寿一¹⁾、中田浩智¹⁾、
松下修三²⁾、満屋裕明¹⁾

1) 熊本大学医学部附属病院 血液内科・感染免疫診療部

2) 熊本大学エイズ学研究センター

O37-203 HIV患者の認知機能低下とアルツハイマー型認知症

郭 悠、辻麻理子、阪木淳子、曾我真千恵、
城崎真弓、長與由紀子、高濱宗一郎、
中嶋恵理子、南 留美、山本政弘

NHO九州医療センター AIDS/HIV総合治療センター

■日時：12月5日(金) 11:20～12:20

■会場：第2会場(大阪国際会議場
10F 1001)

O38 臨床：HAND2・服薬アドヒアランス

座長 後藤哲志

(大阪市立総合医療センター 感染症センター)

矢倉裕輝

(国立病院機構 大阪医療センター 薬剤科)

O38-204 当施設のHIV-1感染者におけるHANDの有病率と危険因子に関する臨床検討

仲村秀太¹⁾、健山正男¹⁾、田里大輔¹⁾、
翁長 薫¹⁾、前田サオリ¹⁾、宮城京子¹⁾、
原永修作¹⁾、比嘉 太¹⁾、富永大輔²⁾、
藤田次郎¹⁾

1) 琉球大学大学院医学研究科

感染症・呼吸器・消化器内科

2) 琉球大学大学院教育学研究科臨床心理学専攻

O38-205 レジメン変更が著効したCNSエスケープを認めたHANDの一例

新江裕貴^{1,2)}、健山正男¹⁾、仲村秀太¹⁾、
翁長 薫¹⁾、宮城京子³⁾、前田サオリ³⁾、
諸見牧子²⁾、比嘉 太¹⁾、外間惟夫²⁾、
藤田次郎¹⁾

1) 琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学

2) 琉球大学病院薬剤部

3) 琉球大学病院看護部

一般演題 (口演)

O38-206 中枢神経への移行性および有効性を考慮したARTにより、高次脳機能が長期にわたり改善を続けたHANDの一例

西松直美¹⁾、小谷 宙^{1,2)}、坪井郁枝³⁾、藤原 宏²⁾、上菘義典²⁾、長谷川直樹²⁾、山口雅也¹⁾、岩田 敏²⁾、岡本真一郎^{1,4)}

- 1) 慶應義塾大学病院薬剤部
- 2) 慶應義塾大学医学部感染制御センター
- 3) 慶應義塾大学病院リハビリテーション科言語聴覚療法室
- 4) 慶應義塾大学医学部血液内科学教室

O38-207 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－治療開始時の抗HIV薬処方動向調査(2014年)

日笠 聡¹⁾、小島賢一²⁾、栞原 健³⁾、山元泰之⁴⁾

- 1) 兵庫医科大学血液内科
- 2) 荻窪病院血液科
- 3) 国立循環器病研究センター 薬剤部
- 4) 東京医科大学 臨床検査医学科

O38-208 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－抗HIV薬の薬剤変更状況調査(2014年)

小島賢一¹⁾、日笠 聡²⁾、栞原 健²⁾、山元泰之³⁾

- 1) 荻窪病院血液科
- 2) 国立循環器病研究センター 薬剤部
- 3) 東京医科大学病院臨床検査医学教室

O38-209 スタリビルド®配合錠の内服が日常生活へ与える影響の検討

那波みゆき¹⁾、宇高 歩¹⁾、石坂敏彦¹⁾、松浦基夫²⁾、藤本卓司⁴⁾、大成功一³⁾

- 1) 市立堺病院薬剤科
- 2) 同 腎代謝免疫内科
- 3) 同 呼吸器内科
- 4) 同 総合内科

■日時：12月5日(金) 13:40～14:30

■会場：第2会場(大阪国際会議場 10F 1001)

O39 基礎：新薬開発

座長 大塚雅巳

(熊本大学 大学院 生命科学研究部)

児玉栄一

(東北大学大学院医学系研究科)

O39-210 Gagに作用する抗HIV剤BMMPの作用機序解明と活性改良の試み

加茂真宏¹⁾、立石 大¹⁾、岡本良成¹⁾、森川裕子²⁾、大塚雅巳¹⁾、藤田美歌子³⁾

- 1) 熊本大学大学院 生命科学研究部 生体機能分子合成学分野
- 2) 北里大学大学院 感染制御科学府
- 3) 熊本大学 薬学部 付属創薬研究センター

O39-211 細胞内のHIV-1 pol polyprotein (pol)のダイナミクスと二量体化の制御に関する薬剤の解析

中村朋文¹⁾、Joseph R. Campbell¹⁾、相川春夫²⁾、玉村啓和²⁾、満屋裕明¹⁾

- 1) 熊本大学生命科学研究部・血液内科・膠原病内科・感染免疫診療部
- 2) 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体機能分子研究部門 メディシナルケミストリー分野

O39-212 HIV-1 遺伝子産物由来のインテグラーゼ阻害活性を持ったステーブルペプチド

野村 渉¹⁾、水口貴章¹⁾、大橋南美¹⁾、Mathieu Metifiot²⁾、藤野真之³⁾、Yves Pommier²⁾、駒野 淳³⁾、村上 努³⁾、玉村啓和¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学生体材料工学研究所
- 2) National Cancer Institute, National Institutes of Health
- 3) 国立感染症研究所エイズ研究センター

O39-213 ビオチン化PIの分子設計と活性HIVプロテアーゼの同定

日高興士¹⁾、亀岡正典²⁾、木曾良明³⁾、津田裕子¹⁾

- 1) 神戸学院大学薬学部
- 2) 神戸大学大学院保健学研究科
- 3) 長浜バイオ大学バイオサイエンス学部

一般演題 (口演)

O39-214 ガーナ産植物由来化合物による潜伏 HIV-1 プロウイルス再活性化とその分子機構の解析

堀 恭徳¹⁾、Tung Nguyen Huu²⁾、宇都拓洋²⁾、森永 紀²⁾、Jerry Nzdinu³⁾、Barnor Jacob³⁾、Odoom John³⁾、Bonney Kofi³⁾、Brandful James³⁾、Ampofo William³⁾、吉仲由之¹⁾、神奈木真理⁴⁾、Koram Kwadwo³⁾、正山征洋²⁾、山岡昇司¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学 歯学総合研究科 ウイルス制御学分野
- 2) 長崎国際大学 薬学部 薬学科
- 3) ガーナ大学野口医学研究所
- 4) 東京医科歯科大学 歯学総合研究科 免疫治療学分野

■日時：12月5日(金) 9:00～10:00

■会場：第3会場(大阪国際会議場 10F 1002)

O40 臨床：症例2

座長 西田恭治

(独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 感染症内科)

小川吉彦

(独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター)

O40-215 ARTのregimen変更にDLSTが有用であった重症薬疹合併HIV感染症の1例

小川孔幸¹⁾、小林宣彦¹⁾、柳澤邦雄¹⁾、石崎芳美²⁾、林 俊誠³⁾、合田 史⁴⁾、城田陽子⁶⁾、兒玉知子⁷⁾、内海英貴⁵⁾、野島美久¹⁾

- 1) 群馬大学医学部附属病院 血液内科
- 2) 群馬大学医学部附属病院 看護部
- 3) 前橋赤十字病院 総合・感染症内科
- 4) 国立病院機構 高崎総合医療センター 総合診療科
- 5) 医療法人社団日高会 白根クリニック
- 6) 群馬大学医学部附属病院 患者支援センター
- 7) 群馬大学医学部附属病院 薬剤部

O40-216 Tenofovirによる腎機能障害の危険因子に関する検討

森 尚義¹⁾、林 雅彦²⁾、八重徹司²⁾、谷口晴記³⁾

- 1) 三重県立総合医療センター薬剤部
- 2) 鈴鹿医療科学大学薬学部
- 3) 三重県立総合医療センター産婦人科

O40-217 HIV感染者唾液を用いた口腔疾患発症予測因子の検討

泉福英信¹⁾、有家 巧²⁾、富永 燦¹⁾、吉村和久³⁾

- 1) 国立感染症研究所細菌第一部
- 2) 国立病院機構大阪医療センター口腔外科
- 3) 国立感染症研究所エイズ研究センター

O40-218 17例の急性HIV感染症の報告

仲野寛人、上田敦久、寒川 整、比嘉令子、石ヶ坪良明

横浜市立大学大学院医学研究科病態免疫制御内科学

O40-219 インテグラーゼ阻害剤による出血症状の増悪が疑われたHIV/重症血友病Aの一例

神尾咲留未¹⁾、佐藤麻希²⁾、阿部憲介¹⁾、小山田光孝¹⁾、塚本琢也^{3,5)}、佐々木晃子⁵⁾、伊藤ひとみ⁵⁾、佐藤 功^{4,5)}、伊藤俊広⁵⁾

- 1) 仙台医療センター薬剤科
- 2) 国立国際医療研究センター
- 3) 公益財団法人エイズ予防財団
- 4) 医療法人医徳会真壁病院
- 5) 仙台医療センター感染症内科

O40-220 HIV感染患者におけるvWFおよびADAMTS13活性の評価

宮川寿一、中田浩智、満屋裕明

熊本大学医学部附属病院
血液内科・膠原病内科・感染免疫

■日時：12月5日(金) 10:10～10:50

■会場：第3会場(大阪国際会議場 10F 1002)

O41 臨床：その他

座長 伊藤俊広

(独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター)

味澤 篤

(東京都保健医療公社 豊島病院)

O41-221 DolutegravirとRilpivirineによるSmall tabletへの剤形変更がアドヒアランスの改善につながった症例

佐藤麻希¹⁾、早川史織¹⁾、増田純一¹⁾、和泉啓司郎¹⁾、湯永博之²⁾、菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

一般演題 (口演)

O41-222 HIV感染者の転帰に関する研究

味澤 篤^{1,2)}、関矢早苗²⁾、佐々木秀悟²⁾、
関谷紀貴³⁾、柳澤如樹²⁾、菅沼明彦²⁾、
今村顕史²⁾

- 1) 東京都保健医療公社豊島病院
- 2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
- 3) がん・感染症センター都立駒込病院臨床検査科

O41-223 Cultural Competency in Mongolian Community-Based Cohort for HIV Treatment as Prevention

叶谷文秀^{1,2)}、Setsen Zayasaikhan³⁾、
Miigaa Myagmardorj⁴⁾、高野 操¹⁾、
Davaalkham Jagdagsuren³⁾、岡 慎一¹⁾

- 1) 独立行政法人国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 2) 公益法人日本エイズ予防財団
- 3) National Centre for Communicable Diseases
- 4) Youth for Health

O41-224 HIV陽性妊婦から出生した児の長期予後に関する全国調査

田中瑞恵¹⁾、細川真一¹⁾、外川正生²⁾、
塚原優己²⁾、菊池 嘉³⁾、岡 慎一³⁾、
松下竹次¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター小児科
- 2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV母子感染の疫学調査と予防対策および女性・小児感染者支援に関する研究」班
- 3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

■日時：12月5日(金) 11:20～12:10

■会場：第3会場(大阪国際会議場
10F 1002)

O42 臨床：看護4

座長 前田ひとみ

(熊本大学 大学院 生命科学研究部)

下司有加

(独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター)

O42-225 ブロック拠点病院とACCにおける「健康と生活調査」－HIV治療と他疾患管理の課題－

池田和子¹⁾、若林チヒロ²⁾、岡本 学³⁾、
渡部恵子⁴⁾、遠藤知之⁴⁾、伊藤ひとみ⁵⁾、
伊藤俊広⁵⁾、川口 玲⁶⁾、田邊嘉也⁶⁾、
羽柴知恵子⁷⁾、横幕能行⁷⁾、高山次代⁸⁾、
上田幹夫⁸⁾、下司有加³⁾、白阪琢磨³⁾、
木下一枝⁹⁾、藤井輝久⁹⁾、城崎真弓¹⁰⁾、
山本政弘¹⁰⁾、岡 慎一¹⁾、生島 嗣¹¹⁾

- 1) 独立行政法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 2) 埼玉県立大学
- 3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 4) 北海道大学病院
- 5) 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
- 6) 新潟大学医歯学総合病院
- 7) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
- 8) 石川県立中央病院
- 9) 広島大学病院
- 10) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
- 11) 特定非営利活動法人ぐれいす東京

O42-226 ブロック拠点病院とACCにおける「健康と生活調査」－自覚症状とメンタルヘルス－

大金美和¹⁾、池田和子¹⁾、若林チヒロ²⁾、
坂本玲子³⁾、遠藤知之³⁾、伊藤ひとみ⁴⁾、
伊藤俊広⁴⁾、川口 玲⁵⁾、田邊嘉也⁵⁾、
羽柴知恵子⁶⁾、横幕能行⁶⁾、山田三枝子⁷⁾、
上田幹夫⁷⁾、下司有加⁸⁾、白阪琢磨⁸⁾、
鍵浦文子⁹⁾、藤井輝久¹⁰⁾、城崎真弓¹¹⁾、
山本政弘¹¹⁾、岡 慎一¹⁾、生島 嗣¹²⁾

- 1) 独立行政法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 2) 埼玉県立大学
- 3) 北海道大学病院
- 4) 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
- 5) 新潟大学医歯学総合病院
- 6) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
- 7) 石川県立中央病院
- 8) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 9) 広島大学
- 10) 広島大学病院
- 11) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
- 12) 特定非営利活動法人ぐれいす東京

一般演題 (口演)

O42-227 HIV感染症外来の病棟・外来看護体制の
評価と課題 第2報

有馬美奈

がん・感染症センター都立駒込病院

O42-228 HIV関連悪性リンパ腫患者の看護
- 18事例からの検討 -

及川真理子、二宮夏美、有馬美奈

がん・感染症センター都立駒込病院

O42-229 進行性多巣性白質脳症 (PML) が急速に
進行した患者とその家族への関わり
～病棟担当看護師の役割～

正木るり子、三田洋子、住田るみ、山下裕子、
澤田恵美、樫木和美、宇高 歩、松浦基夫、
大成功一

市立堺病院

■日時：12月5日 (金) 9:00～10:00

■会場：第6会場 (大阪国際会議場
12F 1202)

O43 臨床：看護3

座長 羽柴知恵子

(独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター)

城崎真弓

(NHO 九州医療センター)

O43-230 HIVサポートリーダー養成研修の課題と
展望

佐保美奈子

大阪府立大学大学院看護学研究科

O43-231 当院におけるHIV感染症患者の喫煙状況
と禁煙指導の現状

中村真理子¹⁾、藤原光子¹⁾、川上真理子¹⁾、
中尾 綾²⁾、木村博史³⁾、井門敬子³⁾、
小野恵子⁴⁾、若松 綾⁴⁾、村上雄一²⁾、
末盛浩一郎²⁾、高田清式⁵⁾

1) 愛媛大学医学部附属病院看護部

2) 第一内科

3) 薬剤部

4) 総合診療サポートセンター

5) 臨床研修センター

O43-232 「ともナビを活用した患者の実態調査」
～セルフマネジメントに関する現状と
課題～

宮越郁子、村上則子、多羽田直実、
白井佐恵子、杉山ひかる、佐々木祐子、
松田幸恵、最上いくみ、梅田聖子

札幌医科大学附属病院

O43-233 HIV関連神経認知障害 (HAND) により
服薬アドヒアランスが低下した看護の検討

松本美由紀、豊島裕子、白野倫徳、笠松 悠、
亀田和明、内山良則

大阪市立総合医療センター

O43-234 HANDに関連した軽度認知症がある患者
への服薬支援～訪問看護/訪問薬剤師と
連携して～

向井三穂子¹⁾、椎木創一²⁾、谷口智宏²⁾、
呉屋多恵子³⁾、赤嶺一姫³⁾、喜舎場利恵⁴⁾、
与那覇愛⁴⁾、新垣恵美子⁵⁾、砂川信子⁶⁾

1) 沖縄県立中部病院

2) 同内科

3) 同薬剤部

4) 同MSW

5) 訪問看護ステーションリズム

6) 薬正堂すこやか薬局グループ

O43-235 入院HANDパス導入のころみ

山地由恵¹⁾、犬丸真司¹⁾、廣末佳子¹⁾、
城崎真弓¹⁾、長與由紀子¹⁾、辻麻理子¹⁾、
阪木淳子^{1,2)}、曾我真千恵^{1,3)}、郭 悠¹⁾、
高濱宗一郎¹⁾、南 留美¹⁾、山本政弘¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター

2) (公財) エイズ予防財団

3) 福岡県保健医療介護部

■日時：12月5日(金) 10:10～11:20

■会場：第6会場(大阪国際会議場
12F 1202)

O44 基礎：薬剤耐性

座長 蜂谷敦子

(独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター臨床研究センター 感染免疫研究部)

貞升健志

(東京都健康安全研究センター 微生物部)

O44-236 Illumina MiSeqを用いたHIV-1近全長遺伝子配列解析の試み

松田昌和¹⁾、大出裕高¹⁾、松岡和弘¹⁾、
蜂谷敦子¹⁾、横幕能行¹⁾、岩谷靖雅^{1,2)}、
杉浦 互^{1,2)}

1) (独)名古屋医療センター 臨床研究センター
感染・免疫研究部

2) 名古屋大学大学院医学系研究科

O44-237 HIV-1の高度darunavir耐性発現にはdarunavir高感受性を単独で付与するV321の獲得が重要である

青木 学^{1,2)}、Debananda Das³⁾、
林 宏典¹⁾、青木宏美¹⁾、Arun K. Ghosh⁴⁾、
満屋裕明^{1,3)}

1) 熊本大学大学院生命科学研究部・血液内科・
感染免疫診療部

2) 熊本保健科学大学・保健科学部・医学検査学科

3) Experimental Retrovirology Section, National
Cancer Institute, National Institute of Health

4) Departments of Chemistry and Medicinal
Chemistry, Purdue University

O44-238 Impact of maraviroc (MVC)
-resistant mutations in C1 and C4
regions of gp120 on sensitivity to
antibody-mediated neutralization

Samatchaya Boonchawalit¹⁾、原田恵嘉²⁾、
松下修三¹⁾、吉村和久^{1,2)}

1) 熊本大学エイズ学研究センター

2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

O44-239 Maraviroc治療失敗症例にみる
envelope領域の遺伝的多様性の解析

鬼頭優美子¹⁾、大出裕高¹⁾、松田昌和^{1,4)}、
松岡和弘⁵⁾、蜂谷敦子^{1,4)}、清水宣明³⁾、
今村淳治¹⁾、岩谷靖雅^{1,2)}、杉浦 互^{1,2)}、
横幕能行¹⁾

1) (独)国立病院機構名古屋医療センター

2) 名古屋大学大学院医学系研究科免疫不全統御学講座

3) 愛知県立大学看護学部

4) エイズ予防財団

5) 愛媛大学大学院医学系研究科分子寄生虫学講座

O44-240 HIV-1のviral RNAおよびproviral DNA
を用いたchemokine receptor指向性結
果の乖離に対するdeep sequencingを
用いた系統解析による原因の検討

小谷 宙^{1,2)}、須藤弘二³⁾、藤原 宏²⁾、
上義義典²⁾、山口雅也¹⁾、長谷川直樹²⁾、
岩田 敏²⁾、岡本真一郎^{1,4)}、加藤真吾³⁾

1) 慶應義塾大学病院薬剤部

2) 慶應義塾大学医学部感染制御センター

3) 慶應義塾大学医学部微生物・免疫学教室

4) 慶應義塾大学医学部血液内科学教室

O44-241 抗HIV治療患者から臨床経過観察中に
検出される微小集族薬剤耐性変異の特性
と臨床的意義の解析

西澤雅子¹⁾、Johnson Jeffrey²⁾、
Heneine Walid²⁾、杉浦 互^{1,3)}

1) 国立感染症研究所

2) 米国疾病対策局(CDC)

3) (独)名古屋医療センター

O44-242 Different effects of drug-resistant
mutations on CTL recognition
between HIV-1 subtype B and
subtype A/E infections

Rahman Mohammad Arif¹⁾、
Kuse Nozomi¹⁾、Murakoshi Hayato¹⁾、
Chikata Takayuki¹⁾、Tran Van Giang¹⁾、
Gatanaga Hiroyuki^{1,3)}、Oka Shinichi^{1,3)}、
Takiguchi Masafumi^{1,2)}

1) Center for AIDS Research, Kumamoto University

2) International Centre for Medical Sciences,
Kumamoto University

3) AIDS Clinical Center, National Center for Global
Health and Medicine

一般演題 (口演)

■日時：12月5日(金) 11:30～12:20

■会場：第6会場(大阪国際会議場
12F 1202)

O45 基礎：ワクチンと中和抗体

座長 滝口雅文

(熊本大学 エイズ学研究センター)

俣野哲朗

(国立感染症研究所)

O45-243 抗HIV薬投与下の治療ワクチン接種により誘導されるCD8陽性T細胞のSIV複製抑制能の解析

中村 碧^{1,2)}、高原悠佑^{1,2)}、松岡佐織¹⁾、
團塚 愛³⁾、三浦智行³⁾、小柳義夫³⁾、
成瀬妙子⁴⁾、木村彰方⁴⁾、俣野哲朗^{1,2)}

1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター
2) 東京大学医科学研究所
3) 京都大学ウイルス研究所
4) 東京医科歯科大学難治疾患研究所

O45-244 HIV-1 gp120における中和逃避のためのアロステリックパス

横山 勝、佐藤裕徳

国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター

O45-245 V3エピトープへの交叉反応性をもつ中和抗体の遺伝子組み換えによる小型化の試み

江上由華、丸田泰広、田中和樹、
Alam Muntasir、Ramirez Kristel、
桑田岳夫、松下修三

熊本大学エイズ学研究センター

O45-246 強力な抗SIV中和抗体B404からの逃避メカニズムの解析

桑田岳夫、松下修三

熊本大学 エイズ学研究センター

O45-247 Complementary effect of anti-V3, CD4bs and CD4i antibodies accounts for cross-neutralizing and non-neutralizing activities against HIV-1

Ramirez Kristel¹⁾、Kuwata Takeo¹⁾、
Maruta Yasuhiro¹⁾、Tanaka Kazuki¹⁾、
Alam Muntasir¹⁾、Yoshimura Kazuhisa^{1,2)}、
Matsushita Shuzo¹⁾

1) Matsushita Project Laboratory, Center for AIDS Research, Kumamoto University, Kumamoto, Japan.
2) AIDS Research Center, National Institute of Infectious Diseases, Tokyo, Japan.

■日時：12月5日(金) 9:50～10:50

■会場：第7会場(大阪国際会議場
10F 1008)

O46 社会：政策・医療体制1

座長 健山正男

(琉球大学 大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座)

根岸昌功

(ねぎし内科診療所)

O46-248 神奈川県HIV診療の現状についてのアンケート調査

上田敦久¹⁾、寒川 整¹⁾、松山奈央²⁾、
竹林早苗²⁾、白井 輝³⁾、田原 秀⁴⁾、
石ヶ坪良明¹⁾

1) 横浜市立大学附属病院リウマチ・血液・感染症内科
2) 横浜市立大学附属病院看護部
3) 聖ヨゼフ病院
4) 神奈川県保健福祉局

O46-249 HIV診療を再開したエイズ診療拠点病院での患者受診状況と院内での受け入れに対する考察

加藤英明^{1,2)}、石井哲人¹⁾、上田敦久²⁾、
石ヶ坪良明²⁾

1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター
2) 横浜市立大学 大学院医学研究科 病態免疫制御内科学

O46-250 診療所におけるHIV感染症診療の試み—第7報

根岸昌功¹⁾、荒井祐貴子¹⁾、織田幸子¹⁾、
西岡春菜¹⁾、木村リエ¹⁾、南宮 湖^{1,2)}

1) ねぎし内科診療所
2) 慶應義塾大学医学部呼吸器内科

一般演題 (口演)

O46-251 岡山県のエイズ医療における行政機関との連携強化

和田秀穂¹⁾、芦田英厚²⁾、福田寛文¹⁾、
徳永博俊¹⁾、徳田佳之³⁾、佐久川亮⁴⁾、
草野展周⁵⁾

- 1) 川崎医科大学附属病院血液内科
- 2) 岡山県保健福祉部健康推進課
- 3) 津山中央病院内科
- 4) 岡山赤十字病院呼吸器内科
- 5) 岡山大学病院感染症内科

O46-252 地域連携を活用した栃木県内におけるHIV針刺し事故対策ネットワークの構築

外島正樹

自治医大臨床感染症センター感染症科

O46-253 青森県内HIV/AIDS診療の実態の把握～医師主導のHIV/AIDSデータベース作成の試み～

山口公平¹⁾、富士井孝彦¹⁾、赤木智昭¹⁾、
千葉大²⁾、前田俊一³⁾、玉井佳子⁴⁾、
相原守夫⁵⁾、久保恒明¹⁾

- 1) 青森県立中央病院血液内科
- 2) 八戸市立市民病院総合診療科
- 3) 八戸市立市民病院化学療法科
- 4) 弘前大学医学部附属病院輸血部
- 5) 相原内科小児科医院

■日時：12月5日(金) 11:10～12:20

■会場：第7会場(大阪国際会議場
10F 1008)

O47 社会：政策・医療体制2

座長 岡本 学

(独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター)

池田正一

(神奈川歯科大学附属横浜研修センター)

O47-254 ブロック拠点病院とACCにおける「健康と生活調査」－就労と職場環境－

岡本 学¹⁾、生島 嗣²⁾、大金美和³⁾、
坂本玲子⁴⁾、遠藤知之⁴⁾、伊藤ひとみ⁵⁾、
伊藤俊広⁵⁾、川口 玲⁶⁾、田邊嘉也⁶⁾、
羽柴知恵子⁷⁾、横幕能行⁷⁾、山田三枝子⁸⁾、
上田幹夫⁸⁾、下司有加¹⁾、白阪琢磨¹⁾、
鍵浦文子⁹⁾、藤井輝久¹⁰⁾、城崎真弓¹¹⁾、
山本政弘¹¹⁾、岡 慎一³⁾、若林チヒロ¹²⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 3) 独立行政法人国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター
- 4) 北海道大学病院
- 5) 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
- 6) 新潟大学医歯学総合病院
- 7) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
- 8) 石川県立中央病院
- 9) 広島大学
- 10) 広島大学病院
- 11) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
- 12) 埼玉県立大学

O47-255 ブロック拠点病院とACCにおける「健康と生活調査」－薬物使用の状況－

生島 嗣¹⁾、岡本 学²⁾、池田和子³⁾、
渡部恵子⁴⁾、遠藤知之⁴⁾、伊藤ひとみ⁵⁾、
伊藤俊広⁵⁾、川口 玲⁶⁾、田邊嘉也⁶⁾、
羽柴知恵子⁷⁾、横幕能行⁷⁾、高山次代⁸⁾、
上田幹夫⁸⁾、下司有加²⁾、白阪琢磨²⁾、
木下一枝⁹⁾、藤井輝久⁹⁾、城崎真弓¹⁰⁾、
山本政弘¹⁰⁾、岡 慎一³⁾、若林チヒロ¹¹⁾

- 1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 3) 独立行政法人国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター
- 4) 北海道大学病院
- 5) 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
- 6) 新潟大学医歯学総合病院
- 7) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
- 8) 石川県立中央病院
- 9) 広島大学病院
- 10) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
- 11) 埼玉県立大学

**047-256 新エイズ予防指針に基づく全国自治体の
在日外国人対応に関する認識と現状**

仲尾唯治¹⁾、沢田貴志²⁾、山本裕子³⁾

- 1) 山梨学院大学経営情報学部
- 2) 港町診療所
- 3) 特別活動法人 シェア=国際保健協力市民の会

**047-257 群馬県のHIV感染者受け入れに関する
透析施設向けアンケート調査**

小川孔幸¹⁾、柳澤邦雄¹⁾、永井康男²⁾、
横堀功一²⁾、川島 崇³⁾、猿木和久⁴⁾、
野島美久¹⁾

- 1) 群馬大学医学部附属病院 血液内科
- 2) 群馬県庁 保健予防課 感染症対策係
- 3) 群馬県医師会 理事（感染症対策）
- 4) 医療法人さるきクリニック

**047-258 広島大学病院が実施したHIV歯科診療体
制構築事業後のアンケートから伺える課題**

岩田倫幸^{1,2)}、柴 秀樹^{1,2)}、松井加奈子³⁾、
新谷智章⁴⁾、岡田美穂³⁾、濱本京子⁵⁾、
畝井浩子⁶⁾、齊藤誠司⁷⁾、高田 昇⁸⁾、
藤井輝久⁷⁾

- 1) 広島大学病院 歯周診療科
- 2) 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 歯周病態学研究室
- 3) 広島大学病院 歯科衛生部門
- 4) 広島大学病院 口腔検査センター
- 5) 広島大学病院 エイズ医療対策室
- 6) 広島大学病院 薬剤部
- 7) 広島大学病院 輸血部
- 8) 広島文化学園大学 看護学部看護学科

**047-259 HIV感染者の歯科治療時における曝露
事故の検討**

宇佐美雄司、菱田純代、荒川美貴子

国立病院機構名古屋医療センター

**047-260 中核拠点病院における地域歯科医療確保
に向けた取組の現状と課題～エイズ治療
中核拠点病院及びブロック拠点病院にお
ける地域歯科医療体制整備に関する実態
調査～**

秋野憲一¹⁾、遠藤浩正²⁾、田村光平³⁾、
宮田 勝⁴⁾、前田憲昭⁵⁾、宇佐美雄司⁶⁾

- 1) 札幌市保健福祉局保健所
- 2) 埼玉県保健医療部 健康長寿課
- 3) 葛飾区保健所 健康推進課
- 4) 石川県立中央病院 歯科口腔外科
- 5) 医療法人社団皓歯会
- 6) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター